

# 令和2年度「学ぶ力」育成プログラム

学校番号：34008  
学校名：北都学校

改訂のポイント		<ul style="list-style-type: none"> <li>○課題探求的な学習を取り入れた授業の工夫改善</li> <li>○目標を立て計画的に学習に取り組めるよう「きめ細かい指導」の充実</li> </ul>		
項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「学ぶ力」の育成に係る目指す子ども像	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆学んだ知識や技能を生かし、新たな学びに挑戦する生徒</li> <li>☆自分の「伸び」を実感し、新たな目標に向かって計画的に学習に取り組む生徒</li> </ul>		
「学ぶ力」に関する成果や課題	学ぶ意欲	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> ○授業の課題の明確化やICT機器の活用を意識した授業展開を行った。	<b>【成果】</b> ⇒「意見の違う人とも、よく話し合おうとしている。」 (前期：74.4%→後期：77.8%)	<b>【課題】</b> ◇自己の課題を明確化し、目標をもって計画的に学習に取り組もうとする意欲の向上
	思考力・判断力・表現力等	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> ○自分の意見や結論を発言する場面の工夫と設定を行った。(最重点)	<b>【成果】</b> ⇒学校評価アンケートで友達の意見を聞いて自分の考えを深める項目でポイントの増加。(前期：67.5%→後期：75.6)	<b>【課題】</b> ◇学んだことを活用し、協働して課題を探求していく授業の工夫
	基礎的・基本的な知識及び技能	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> ○学習内容を振り返り、次の学習へつなげる授業の工夫を行った。	<b>【成果】</b> ⇒「習ったことや知っていることを使って、自分で考えることが大事だと思う。」生徒が比較的多い。(93%)	<b>【課題】</b> ◇新しく習ったことはくり返し練習し、意味理解を伴った知識の習得
今年度の具体的な改善策(取組)	取組の最重点	<b>【取組の共有】</b> 分かる・できる喜びを味わわせる学習指導・支援とカリキュラム・マネジメント		
	具体的な改善策(取組)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「学ぶ力」の育成に関する家庭・地域への情報発信の充実と、はたらきかけの工夫を図る。</li> <li>○授業交流やお互いの研修会への参加などによる実践の成果と課題の共有など、小中一環した教育の充実を図る。</li> <li>○体験的な活動や言語活動、課題探求的な学習等を取り入れた学習活動の充実を図る。</li> <li>○課題提示など、日常的な学習への取組を支援した学習習慣(計画的な取組)の確立を図る。</li> <li>○教科横断的な意識を高め、生徒一人一人の能力や特性に応じた学習活動の充実を図る。</li> <li>○少人数指導やTT、習熟度別指導の有効活用を図る。</li> </ul>		
検証の方法	各種調査や子どもの自己評価指標の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各教科等の評価規準に基づく学習状況評価結果を活用する。(日常のテストやノート、観察等)</li> <li>○全国学力・学習状況調査や学校評価等の結果を活用する。</li> <li>○全学年で「札幌市の学習などについてのアンケート」を前期と後期に実施し、授業改善に生かす。</li> </ul>		